

物理教育ワークショップのご案内
「大学の物理教育におけるアクティブ・ラーニングへの挑戦」
(文部科学省教育関係共同利用拠点事業)

関係各位

九州大学基幹教育院
次世代型大学教育開発センター長 野瀬 健

このたび、下記の通り物理教育ワークショップ「大学の物理教育におけるアクティブ・ラーニングへの挑戦」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

【趣旨】

九州大学では、アクティブラーナーの育成をめざして、基幹教育セミナーや課題協学科目といった基幹教育の柱となる授業から派生し、さまざまな科目にアクティブ・ラーニングの手法が応用されています。基幹教育のスタートから3年半経過し、これまでに行われてきた成果を紹介することを目的として、物理教育に関するワークショップを開催いたします。積み上げ型の学習が要求される教科へのアクティブ・ラーニングの導入や物理を専門としない学生への物理教育のあり方などに主眼を置き議論を進めていきます。

今回は、物理学に焦点をあわせたワークショップではありますが、基本的な概念と手法は分野を問わず共通のものであります。全国の教職員や教育関係者の方々にご参加いただき、教育プログラムの開発や、全学的にアクティブ・ラーニングを推進するノウハウを深めたいと考えております。

【プログラム】

◆第1部 大学の物理教育における様々なアプローチ (定員 70名)

【時間】14:50～16:50

【対象】物理、その他の理系科目教育に興味を持つ九大・他大学・高校教員

【講演者】

原田 恒司(基幹教育院・教授)

「物理科目でのアクティブ・ラーニング ～失敗なんか怖くない～」25分

大河内 豊(基幹教育院・准教授)

「基幹教育におけるアクティブ・ラーニングの実践例」25分

小島 健太郎(基幹教育院・准教授)

「対話を通じて学ぶ物理 ～ピア・インストラクションの実践～」25分

小林 晋平(東京学芸大学・准教授)

「物理が苦手な学生はどこでつまづくのか ～物理が嫌われる原因といくつかの誤解～」35分

全体の質疑応答 10分

◆第2部 一般講演（定員 70 名）

【時間】17:00～18:00

【対象】主に大学生、大学院生、大学教員、高校教員

【講演者】

小林 晋平(東京学芸大学・准教授)

「物理学の「面白い」学び方～ブラックホール・ビッグバン・次元の話と物理教育への活用～」

【日時】平成 29 年 10 月 3 日(火)14:50～18:00

【会場】九州大学伊都キャンパスセンターゾーン・センター1 号館 5 階 1502 号室

(福岡市西区元岡744 九州大学伊都キャンパス)

http://www.kyushu-u.ac.jp/f/30068/Ito_jp-2017.pdf

※上記キャンパスマップの 59 番です。

【定員】第1部、第2部それぞれ 70 名(先着順) 参加費:無料

【参加申込】WEB サイトにて受付をいたします。

<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/application/#form20171003>

(上記申込フォーマットにてお申し込みください。)

【締切】9 月 29 日(金)17:00(ただし、定員に達し次第、受付を終了します。)

【問い合わせ先】

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

TEL : 092-802-6070 Mail : kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp (★を@に置き換えてください。)

(タイトルに【10/3 ワークショップ】と記載して頂けますと幸いです。)

*平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。

(http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/daigakukan/1375506.htm)

【主催】九州大学基幹教育院 次世代型大学教育開発拠点

【共催】日本物理教育学会九州支部

以上